

2020年度 総務広報室 広報渉外委員会 方針（案）

委員長／濱谷 健太 副委員長／入江 邦男 委員会幹事／岡本 壮一郎

委員／飯田 稔 川奈野 由花 富山 俊介 松井 久紀 松川 勝弘

委員長 濱谷 健太

1 私達は継続的な広報活動により、先輩諸兄や関係諸団体からの賛同をいただいております
2 が、より良い広報活動を模索するなかで、円滑な引継ぎの十分な手法が確立されていない
3 のが現状です。情報の共有から一体となった組織と効果的な情報の発信により多くの共感
4 や賛同を得て運動を加速させるとともに、個と組織の成長を促す機会の創出から、地域と
5 のつながりを強め活性化した持続可能な広報体制の構築を担う必要があります。

6 まずは、先輩諸兄や関係諸団体、各地青年会議所から今年度の活動方針や組織体制に共
7 感や賛同を得るために、今年度の新体制や各委員会の活動内容をお披露目し、メンバーが
8 足並みを揃えた年初の大切な一步を踏み出すことで、一年間の運動に対する理解を強固な
9 ものにします。そして、より多くの方々から共感や賛同を得るために、魅力溢れる事業や
10 活動内容を適切なツールを使用し、適度に発信することで、函館青年会議所の認知度を高
11 めます。さらに、メンバーの能動的な活動を促すために、スケジュール更新や例会内容を
12 共有し、活動の趣旨や目的を十分に把握してもらうことで、青年会議所活動に対する当事
13 者意識の醸成につなげます。また、活気溢れる青年会議所活動を目指すために、志をもつ
14 た他青年団体や各地青年会議所と交流を促し、地域のリーダーになりうる資質の向上を図
15 り、知識や友情、経験や感動を次世代へと継承することで、自身やLOMへの成長につな
16 げます。そして、青年会議所活動を円滑に行うために、先人たちが函館の復興を願い始め
17 た函館港まつりに参加し、一緒に活動する仲間たちや家族との楽しさを分かち合うことで、
18 地域住民に笑顔と活気を与えます。

19 メンバーと組織が共に成長し、確立された広報体制の確立により認知度が向上した我々
20 は、能動的に情報を発信し続けることにより、強い絆を築き地域住民から共感や賛同を得
21 られる組織として飛躍し続けます。

22

23 事業計画

- 24 1. 1月例会（新年交礼会）の運営
- 25 2. ホームページおよびSNSの運営
- 26 3. 8月例会（ワッショイはこだて）の運営
- 27 4. 新入会員の拡大
- 28 5. 各会員及び出向者への協力
- 29 6. 各種大会・会議への参加

30

31 [年間事業フレーム](#)